

光陽生協病院長 平野治和先生 講演会

チェルノブイリの今

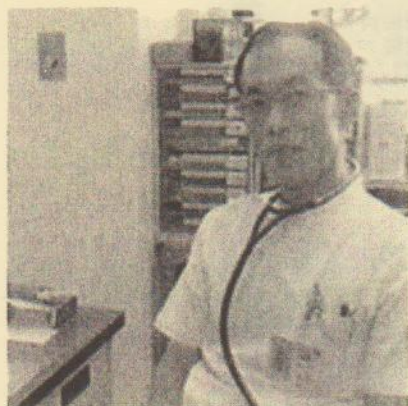
どなたでも参加歓迎

日時 11月2日（金） 19:00より

場所 ふるまちふれあい会館

あわら市市姫2丁目6-7（地図裏面）

参加費 300円



平野治和先生プロフィール

光陽生協病院長、福井民医連会長。1978年金沢大学卒。病院では、内科一般（職業病・一般内科）担当医。「原発銀座」と言われる福井県で診療活動をしつつ原発問題に長い間取り組んでこられた。原発立地の地元、敦賀市内での勤務経験もあり、3.11以後は、フクシマと原発事故を見つめ、原発と放射線の危険を訴え続けていらっしゃいます。

著書に「原発銀座で輝け診療所」（1999年かもがわ出版）

私達は、6月23日に「チェルノブイリハート」という映画の鑑賞会を開きました。

「チェルノブイリハート」では、チェルノブイリ事故の影響で、いまでも現地の人々が健康被害をうけて苦しんでいることが紹介されていました。健康被害は一般に知られているガン以外にもおよんでいる実態を知りました。

今回は、9月末からチェルノブイリへ行ってこられた平野先生より最新のチェルノブイリ事情を中心にお話をきく一方、放射線の影響という側面から、チェルノブイリの知見に基づいて、福島の実状と今後についてもお話いただく予定です。ぜひ、ご参加下さい。

メール会員募集中

原発を考えるあわら市民の会では、原発問題に関する集会・学習会のご案内及びあわら市地域を中心とした原発関連情報を配信させていただいています。

メールニュース受信またはニュース投稿ご希望の方は、住所氏名を明記の上、下記宛てご連絡下さい。

naka-mitsu@tranzac.jp（中野）

携帯電話での受信・投稿も可能です。



主催 原発を考えるあわら市民の会

連絡 中野（090-3292-9029）